

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立木之本小学校		
実 施 期 間	平成26年11月2日(日)		
実 施 概 要	三世代ふれあいカーニバル 合唱披露 地域文化際に参加 保護者と各コーナーの活動に参加 生活科・総合的な学習の時間の学習発表 木之本ソーラン披露		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	200	人
	地 域 関 係 者	400	人
	計	600	人
実 施 状 況	地域・保護者・学校が協力して行う三世代ふれあいカーニバルを実施した。学校からは、各学年の生活科や総合的な学習の時間に学習した内容を地域や保護者に発表したり、一緒に体験したりする活動をした。地域からは各種団体がコーナーを設けた。 前半、後半に分けて、コーナーを親子で回って楽しんだり、受け持ちのコーナーの係をし、参加者と交流をしたりした。 学校(作ったもので遊ぶ、防災、歯科保健、岐阜市の文化などのコーナーを学年毎に設置した) 地域(ボールや一輪車、けん玉などを利用した遊びコーナー、パトカー見学、煙体験、授産所の作品販売などのコーナーを設置した) 開会式では、全校合唱を地域・保護者の方々に披露し、閉会式では、木之本小学校の伝統文化「木之本ソーラン」を披露し、保護者や地域の方々と一緒に踊った。		
成 果 及 び 課 題	○体験カードを利用し、各コーナーを回ったときにシールを貼る取組をしたことにより、多くのコーナーで活動することができた。 ○地域の方々と楽しく交流することができた。 ●保護者と一緒に回らず、子ども同士でコーナーを回る姿があった。コーナー数の多さに比べて、活動時間が短かった。 ●発表をじっくりと聞いてもらう時間を十分取りたい。 ●活動の持ち方を工夫し、発表すること、活動することの両方がうまくできるように無理のない活動にしたい。		

<三世代ふれあいカーニバル活動の様子>

地域の方々の前で、全校合唱を披露しました。



子どもたちの澄んだ素晴らし歌声に感激されました。



5年生は、家庭科の学習を活かし、地域の方々にお茶の接待をしました。また、テーマ「健康な歯をいつまでも」をもとに、総合的な学習の時間に学んだことをまとめて発表しました。



体育館では、おやじの会による「木之本グランプリ」が行われました。
(三輪車によるレース)
中学生がタイマーの係として手伝いました。



1年生は、生活科で作ったけん玉などを使って、地域の方と関わりながら、楽しく一緒に遊ぶことができました。

けん玉を老人と一緒に楽しむ子



体育館の壁面を使って、地域の各種団体の活動についてパネルで紹介しました。子どもたちの関心も高まりました。



木之本ソーランを地域や保護者の方々に披露しました。
小雨の中、子どもたちは力強く踊ることができました。